

「藤沢地区郷土づくり推進会議」広報紙

明日を創る

発行 藤沢地区郷土づくり推進会議
事務局 藤沢公民館(☎0466-22-0019)

ご挨拶 藤沢地区郷土づくり推進会議 議長 廣瀬 宣昭

地域の皆様方には日頃より藤沢地区郷土づくり推進会議の活動にご協力ご支援をいただき、誠にありがとうございます。

令和2年度の郷土づくり推進会議はコロナ禍のため、いろいろ制約を受け思うような活動が出来ずとても残念な一年でした。

令和3年度にはコロナ禍も収束し、十分な活動が出来ることと期待をしております。その折には皆様方のお力をお借りして、皆様方と共に住みよい楽しいまちづくりに精進してまいりたいと思っておりますので、これからも郷土づくり推進会議の活動にご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年度活動報告 活動部会 部会長 石井 昇

活動部会は、『子どもの見守り活動』の推進と新たに『高齢者見守り活動』をテーマに取り組んできました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、子ども見守り活動の会議等が中止となる中、交通安全マップの作成と、今後の課題でもある高齢者の見守り活動(互助型認知症セーフティネット)の取り組みをしてきました。

10月29日、互助型認知症セーフティネット構築への取り組みにあたり、明治・辻堂地区で取り組んでいるSOY LINK※を活用した高齢者見守り活動の勉強会をZoomで実施しました。

※SOY LINKとは、住む人、お店、企業、団体、そこで働く人など、みんなが繋がってまちの力を高めていくことをめざしたコミュニティサービス。お隣さん同士でお醤油(SOY)を貸し借りしていた古き良きご近所ネットワークの姿に因んだ名前。



11月17日、明治子ども見守りへの活用実証検証報告会に参加させていただき、情報交換を実施する中で、活動部会として参考にする事が多く見分かりました。

12月17日、認知症サポーター養成講座を実施し、少しでも多くの方に認知症を理解していただき活動の輪を広げる為の協力が出来ました。

今後も認知症サポーター養成講座を藤沢地区内で継続的に開催し、少しでも多くの人たちに広げていく取り組みをします。



子ども見守り活動につきましては、現在交通安全マップを作成中で、令和3年3月末には関係各所(学校等)に配布を予定しています。

「推進部会」は、旧藤沢宿であった私たちが住む地区の「まちづくり」と地域の人に「郷土の歴史」を伝える様々な活動を行い、推進部会事業計画である13課題を「藤沢宿活性化」の取り組みを通して推進してきました。

***「藤沢宿活性化と行政施設のあり方」の提言による「まちづくり」の成果**

令和元年6月提出の「政策提言」実現の取り組みでは、“歩いて見ると「ここが藤沢宿であったのだ」という事が分かる、統一された車歩道の整備（県事業として藤沢橋から白旗交差点近くのJ A 藤沢支店までの車歩道整備、市事業として神社仏閣に通じる歩道整備、北仲通りと御殿橋の整備、「ふじさわ宿交流館」前に通じる道路整備（471、394号線）、史跡散策コースの弁慶塚のある「中横須賀公園」の階段補強整備とベンチの設置等が所管課の支援によって完了しました。



(467号線車歩道)



(北仲通り)



(御殿橋)



(交流館に通じる道路)



(神社への通路)



(中横須賀公園)

***トランスボックス22基の「浮世絵」写真貼り換え、二次元コード貼り付けが2月末に完了**



(ナレーター役の中学生)

新しく貼り換えられたラッピング写真に二次元コードを付け、スマホで読み込めば音声による「浮世絵」の解説が聞けるシステムを新たに加えました。音声のナレーターは大清水中学校放送委員会の5名の生徒さんです。

トランスボックスにスマホをかざして「浮世絵」の解説をお楽しみください。描いた絵師の名前や絵の構図、背景などの解説を聞く事ができます。通行される方々に注意してご覧ください。



***「藤沢橋際休憩所設置」推進、「石川線（652号線）整備」「自転車駐輪場」設置）事業が進められます**

新しい取り組み「藤沢宿ビジョン」策定の取り組みを進めています

上記の「藤沢宿活性化と行政施設のあり方」政策提言に続く取り組みです。私たちが住むこの地区を形成してきた旧藤沢宿の姿は社会環境や経済環境によって一変し、歴史を伝える店蔵は僅かになり、また市の発祥地として官庁街であった面影も無くなりました。

ここが「藤沢宿であったのだ」と分かる様な仕組みやスポットづくり（ランドマーク）を考えた「藤沢宿ビジョン」を提案し、地元地域の皆さんや歴史的建造物の所有者の皆さんと共に、郷土の歴史を知り、そして大切に作る取り組みを進めて行きたいと思えます。

部会委員も改めて「旧藤沢宿」歩きを行い、「藤沢宿ビジョン」づくりの新たな素材を見つけるなど提案づくりを始めています。



(委員による素材検証)

***地域の皆さんに藤沢宿を知ってもらう取り組みを行っています**



(藤沢宿案内掲示)



(高齢者学級出前講話)



(中学生活動支援)

「ふじさわ宿交流館」HP
“わくわく藤沢宿通信”
クリックしてね！

***私たちの住む「藤沢宿」を地域の皆さんで大切にしていきたいと思います**

歴史を刻んできた私たちの住むまちを皆で学び、伝えていきたいと思います。歴史ある建物を保有している皆さんにも「まちおこし」に協力していただいています。地域の皆さんに地元を知っていただくため、お声がけいただければ自治会組織はじめ各団体や地元中学校へも“「藤沢宿」であった歴史ある私たちの住む郷土を学ぶ”お手伝いをさせていただきます。

